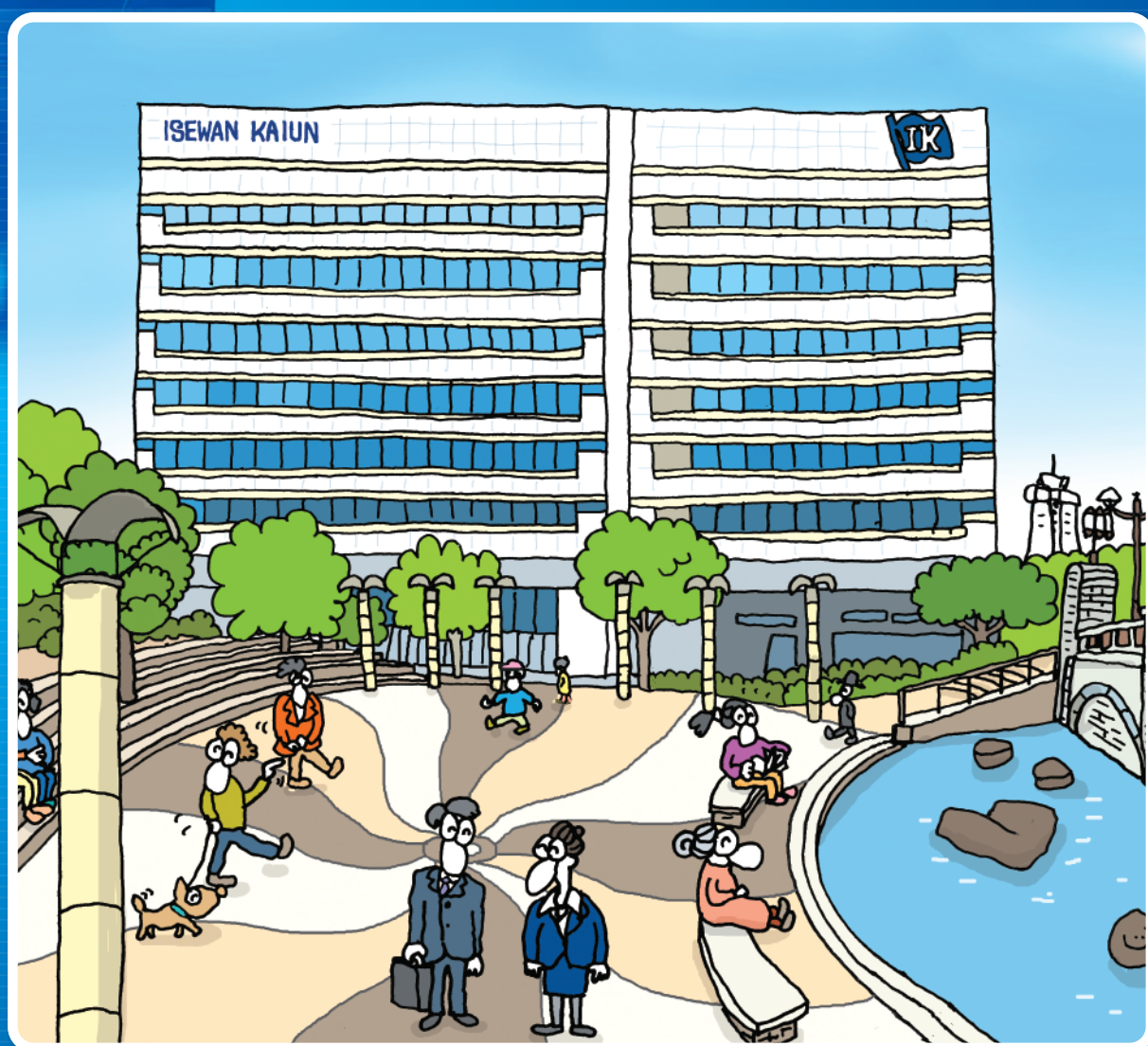


ISEWAN KAIUN INFORMATION

採用案内



 伊勢湾海運株式会社



未来の物流をつくる 挑戦者として

貿易立国の日本において、国際貿易と国際貨物輸送は、今後益々大切な役割を担ってゆきます。

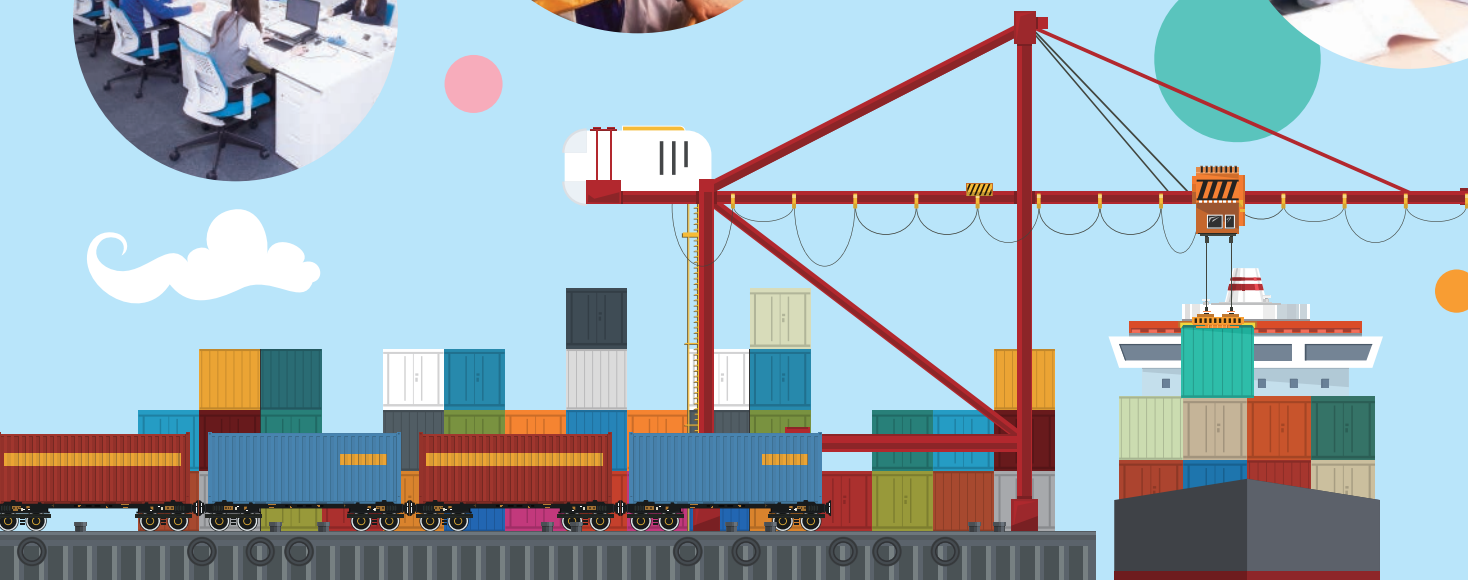
刻々と変化する環境下で、物流とともに常に変化し、躍進を続けていくためには
各々がアイデンティティをしっかりと保ち、発案(意見)することが大切になってきます。

“言われたことしかやらない”のではなく、“言われなくてもやる”“期待以上の成果を出す”
といった気持ちを常に持ち、行動することが必要です。

当社は、自らが発案し、意見し、企画をした素晴らしいアイデアには、
実行するための協力を惜しみません。

チャンスを無駄にすることなく、一つでも多くつかむ人、
またチャンスをつかもうと努力できる人との出会いを求めています。

私たちと「未来の物流のカタチ」を、共につくりましょう!





大学で学んだ英語を生かして働きたい!

ターミナル課 総合職

「これまでに学んだことを生かして働いていきたい。」大学で英語を専攻した私はこの気持ちを胸にグローバル展開を進める伊勢湾海運に入社しました。

入社2年目を迎えた現在、私は鍋田埠頭コンテナターミナルでスーパーバイザーとして勤務しております。主な業務内容は、中国・韓国から来るコンテナ船荷役のプランニング・作業指示です。本船入港の数日前からお客様の大切な輸入貨物と輸出貨物をいかにして安全に効率的に揚げ積みするかをプランニングします。そして、本船入港当日は一等航海士と細かな打ち合わせをし、それを元に作業員に的確に指示を出さなければなりません。

この一連の流れにおいて大事なことはコミュニケーション能力と危険予知能力だと私は思います。入港する本船は全て海外から来ておりますので、会話は基本的に英語でされており、よりスムーズに業務を遂行をする上では必要不可欠なものとなっております。また、どれだけプランを一所懸命に練って、準備をしても作業当日にトラブルが発生することがあります。そんな場合は早期発見、もしくは回避できるようにする能力を養っていく必要があります。

日々新しい出来事や発見があり、至らないことばかりだと実感しておりますが、もっと勉強し、経験していき更に成長していきたいと思っております。



人々の生活を支える人になりたい!

港運課 一般職

「日常生活に当たり前にある多くの物は、どのように運ばれてくるのだろう、私も人々の生活を支える人になりたい!」そう思ったことをキッカケに、私は伊勢湾海運に入社しました。

入社3年目の現在、輸出入業務に携わることで、日々多くの貨物と向き合い、自分自身が人々の生活を支えていることを実感しております。

私の業務内容を簡単に説明します。輸出は、お客様から様々な貨物をお預かりし、輸出通関書類を取りまとめ、条件(梱包形態・納入日等)に見合う形で外国へ送り出すことです。また輸入は外国から来た貨物の通関手続きの手配をし、国内のお客様の手元へ配送・納入することです。輸出入ともに、お客様のニーズにお応えすることが大切となります。

業務を通じて、お客様だけではなく、様々な人の意見を取りまとめ、より良い方法を考えていくということをしていくのですが、これがとても難しいと感じております。

その一連の仕事をすべて任せて頂けるので、書類を通じて日々世界と繋がっていることを実感し、かつ、とてもやりがいのある仕事だと言えます。私自身、学ぶことがとても多い毎日ですが、日々誰かの役に立つということを目標に、一歩ずつ成長していきたいです。

先輩からの

message

メッセージ

世界とつながる仕事ができる

西四区現業所 総合職



伊勢湾海運へ入社したのは、英語を使って世界と繋がる仕事ができるから。一般職・総合職、分け隔てなく責任をもって仕事ができるのも当社の魅力の一つです。

私は入社3年目まで一般職として営業部署で輸出入業務の実務を行っていました。入社したての頃は失敗の連続でしたが、お客様のニーズに対応し、納期に合わせて国内外へ貨物を配送する手配を受注から配送まで一貫して行い、自分の身の回りにある物を海から陸へ・陸から空へ、様々な輸送方法で配送手配をすることは非常に面白かったです。

入社4年目からは更なる飛躍を目指して総合職へ職種転換し、3年間で身に付けた「貿易知識」と「向上心」を生かし、実際の貨物を動かす現場にて日々業務にあたっています。大型貨物から、身の回りにある雑貨品まで、幅広い貨物を輸送するための作業指示・最適な輸送方法の選定等、日本から世界へあるいは世界から日本国内へ動く貨物を身近で見て、動かしています。

総合職としては1年目、時に厳しく時に楽しく、学ぶことが多い毎日ですが、限界を決めず努力し続けることを目標に、今後も業務に取り組んでいきたいと思っております。

日本と中国の懸け橋になりたい!

伊勢湾(広州)国際貨運代理有限公司 総合職



入社3年目を迎えた現在、伊勢湾(広州)国際貨運代理有限公司(以下、伊勢湾広州)にて営業業務に従事しております。

伊勢湾広州では、伊勢湾海運の全拠点で唯一JIT物流を行っている拠点となっております。JIT物流とは、小売店に対する定時配送、小口多頻度配送、欠品ゼロを実現するための物流方法です。

その伊勢湾広州で私が行っている日常業務は、①日本側との連絡②見積りの作成③お客様との打ち合わせ④設備の据え付け作業の現場立ち合い等です。海外での営業は日本では体験できない業務を経験することもできます。その一つとして、総経理(現地の最高責任者)とお会いする機会であり、上の立場の方のお話を聞くことができるということです。また、管理者という立場で100人以上の従業員を管理しなければならないこともあり、これらの経験は、若輩者である私にとって将来の糧となる貴重な経験となっております。

伊勢湾広州に配属され1年目、営業として働くことも初めてであるため、まだまだ不慣れな点が多く、日々精進の毎日を過ごしていますが、海外で働けるチャンスを無駄にしないように知識をしっかりと身につけて、日中の懸け橋になろうと考えています。



海運と港の役割

梱包業
(梱包作業)

伊勢湾ビル

倉庫業
(冷凍・冷蔵・定温倉庫)

港湾運送事業
(港湾荷役)

コンテナ
専用船

くん蒸庫

上屋

海上
保安本部

港湾
管理者

税関

港湾関係官庁

自動車
専用船

はしけ

ばら積み
船

穀物
ふ頭

港湾運送事業
(港湾荷役)

名古屋港は
輸出入貿易額
日本一の港
なんだよ!

こんなに
たくさんの業務が
あるんだね!

一般・産業廃棄物の運送、
再生処理業

陸上運送業

お客様の大切な商品を
世界中へお届けします

リサイクルも
やっているんだ!

※港湾全体はイメージです

世界各地を有機的に結ぶ 伊勢湾海運の海外ネットワーク



伊勢湾海運株式会社

連絡先 総務部 人事課

〒455-0032 名古屋市港区入船一丁目7番40号

TEL:052-661-5407

FAX:052-661-5713

E-mail:recruit@isewan.co.jp

<https://www.isewan.co.jp>